

平成 29 年度 弘前大学大学院保健学研究科
被ばく医療研修 プログラム

9月9日(土): 1日目

看護
職
コー
ス
技
師
コー
ス
診
療
放
射
線

08:40~09:10	開講式・ガイダンス・自己紹介		●	●
講義 1	「原子力災害におけるこころのケア」	弘前大学大学院保健学研究科		
09:10~10:10	災害時のこころのケアと原子力災害が及ぼすこころへの影響を解説します	則包 和也	●	●
講義 2	「原子力災害と放射線事故」	弘前大学大学院保健学研究科		
10:20~11:20	原子力災害の概要、過去の事故事例や緊急被ばく医療に関する実際について解説します	辻口 貞清	●	●
11:30~12:00	緊急被ばく医療施設見学（高度救命救急センター 除染室等）		●	●
12:00~12:50	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください			
12:10~12:30	ミニレクチャー 「食品中の放射性物質に関する基準値のなりたちと現状」	小山内 暢		
演習 1	「放射線の量と単位」	弘前大学大学院保健学研究科		
12:50~13:50	放射線の量と単位の関係がイメージできるように演習します	細田 正洋	●	
	「線量計算演習」	弘前大学大学院保健学研究科		
	外部被ばく、内部被ばく線量の推定方法、計算における考え方を通して学習します	寺島 真悟・対馬 恵		●
演習 2	「サーベイメータの取り扱い」	弘前大学大学院保健学研究科		
14:00~15:30	傷病者の処置時に必要なサーベイメータの取り扱いと測定方法について演習します	工藤 幸清・学内教員	●	●
演習 3	「除染・防護服着脱方法」	弘前大学大学院保健学研究科		
15:40~17:30	放射性物質により汚染している創傷の処置の仕方、および被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法について実践します	北島 麻衣子・学内教員	●	●
17:30~18:00	アンケート・役割分担決定・写真撮影		●	●
18:00~	情報交換会			

平成 29 年度 弘前大学大学院保健学研究科
被ばく医療研修 プログラム

9月10日(日): 2日目

看護職
コース
技師
放射線
コース

08:40~08:45	2日目ガイダンス		●	●
08:45~10:20	講義 3 「福島現状」	福島県立医科大学 災害医療総合学習センター 副センター長・講師 熊谷 敦史 氏	●	●
10:30~11:30	演習 4 「事例説明, チーム編成および汚染・ 被ばく患者の受け入れ体制作り」 演習 5 の事例説明, 緊急被ばく医療体制のチーム編成, 役割 などについて学習します。優先度を考慮し, 患者の受け入れ 方法, 必要な情報と処置等の手順をグループで話し合います	弘前大学大学院保健学研究科 小山内 暢・井瀧 千恵子 吉野 浩教・学内教員	●	●
11:30~12:40	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください			
12:40~14:20	演習 5 「汚染・被ばくを伴う患者受け入れ」 外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの 一連の流れについて実践します	弘前大学大学院保健学研究科 齋藤 陽子・漆坂 真弓 富澤 登志子・学内教員	●	●
14:40~16:00	演習 6 「まとめ」 体験した演習 4, 5 での気づきや課題について話し合いを します	弘前大学大学院保健学研究科 富澤 登志子・工藤 幸清	●	●
16:00~16:20	アンケート		●	●
16:20~16:30	閉講式・修了証授与		●	●